

書類
一
二
三

昭和十二年一月十四日起案
松

昭和拾貳年壹月廿貳日發付
松

發付後起
案者捺印

郵政局、部
郵務局、部
郵務局、部
郵務局、部
郵務局、部

9601

保 留 機 種	3	20	永 水
送 付 機 種			

公報

部内限

大
出

次官

書記官

(主務) 軍務局長
副局長
局長
局員

艦政本部長

經理局長

軍需局長

人事局長

別
濟

官房第306號

雜役船、公称番號及船種ヲ左ノ通變更ス

昭和十二年一月二十二日 大臣

昭和拾貳年壹月廿貳日公報掲載

官房第306號

軍令	艦政	航空	法務	建築	經理	醫務	軍需	教育	人事	軍務	官房	局、部
											受月日	受月日

第94回 辨立神 <small>(多々)</small>	旧称番辨	新船名	旧船種	新船種	所	属	定数別	託	事
	曳船兼救難船 <small>(八百艘)</small>		救難船兼曳船 <small>(八百艘)</small>		佐世保海軍港務部		定数		

一、船種、曳船兼救難船、救難船兼曳船、改メタル本船、定員ノ既ナル
 関係、依ル

二、船名ノ其フル件

古白蛇、又山火堅難後船、曳船又救難船、ニ船名ヲ併用スル可ト
 ス救難船ニ從來猿橋、栗橋、芝橋、如ク、橋名ノ其
 フルニ當リ、当ノルノニ是レ、以テ自今ハ地帯的地名(藪
 村石所等)ニ依リテト致度

立神 佐世保工廠繫船池地名

軍務省 海軍省 海軍省

海軍省 海軍省 海軍省

昭和十二年一月九日

佐世保鎮守府 參謀長

海軍省軍務局長 殿

救難船船名ニ關スル件回答

客年十二月十七日附軍務第一一九八號照會首題ノ件ニ關スル本府希望候
補船名左記ノ通

記

3 2 1

立神 矢岳 針尾

(終)

8601

立神ヲ採用ノ事
ト致ス

一七八

海軍

12.1.12

陸海軍省十三行部紙 (富井納)

軍務局長 第二課 局長員

昭和十一年十二月十日

軍務局長

佐鎮参謀長宛

救難船名ニ関スル件照會

佐世保海軍港務部所屬公称第九四一號八〇〇飛曳

船兼救難船ニ船名ヲ附與セラルル内息ナル

左記ニ載種船名集ニ至急通知スル得度

追テ本船ハ船種ヲ救難船兼曳船ニ改メラル

ル旨定

660T

右記ニ定テ
ラ配スル
内注上

一九八號

海軍

官房第 號

雜役船ノ公稱番號及船種ヲ左ノ通變更ス

昭和十二年 月 日

大臣

第九四一號	立神 (五ノ方)	曳船兼救難船 (八百噸)	救難船兼曳船 (八百噸)	佐世保海軍港務部	定數
舊公稱番號	新船名	舊船種	新船種	所屬	定數別
					記事

海軍

(下田納)

一、船種「曳船兼救難船」ヲ「救難船兼曳船」ニ改メタルハ本船ニ定員ヲ配スル關係ニ依ル

二、船名ヲ與フル件

六百噸以上大型雜役船（曳船又ハ救難船）ニハ船名ヲ附與スルヲ可トス救難船ニハ從來猿橋、栗橋、淀橋ノ如ク「橋」名ヲ與フルモ適當ナルモノニ乏シキヲ以テ自今ハ地方的地名（市、村、名所等）ニ依ルコトト致度

立 神 佐世保工廠繫船池地名

1104



昭和十二年一月十四日起案 <small>起案者 捺印</small>	本紙配付先
(主務) 軍務局第一課	艦政本部長 經理運局長 軍需局長 人事局長
指定先	局長 局員
經理局長	
第二課長	
主務希望	本紙還付日時
	十二年一月十九日午前 中 待迄
雜役船ノ公稱番號及船種變更ノ件	

(海軍省庶務規程様式第二)



海軍

昭和十三年一月十四日起案
起案者
捺印

(主務) 軍務局第一課

本紙配付先

(海軍省庶務規程様式第二)

指定先

軍需局長

第一課長

第二課長

第三課長

陸軍本部長
海軍本部長
軍需局長
軍需局長
軍需局長

主務希望

本紙還付日時

十二年一月十九日午前
中時迄

機密書類ノ公開申請及新種變更ノ件

海軍

昭和十二年一月十四日起案
起案者印

(主務) 軍務局第一課

本紙配付先

(海軍省處務規程様式第二)

指定先

人車局長
第一課長
別室
局員

艦政本部長
經理部長
軍需局長
人事局長

主務希望

本紙還付日時

十二年一月十九日午前
午後申時迄

難後船ノ公稱番號及船種變更ノ件

海軍